

2026.7.16 (木)  
第3回例会  
(通算3860回)

# 2026-2027 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「志を継ぎ、未来を拓く 90 年」

会長 工藤 彦夫  
副会長 市橋 多佳丞  
幹事 八幡 好洋

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00  
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル  
事務局 釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F

編集責任者 クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会

☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2026-2027 年度  
国際ロータリーテーマ

持続可能な  
インパクトを  
生み出そう

CREATE LASTING IMPACT

2026-2027 年度  
RI 会長 オンライン・ハキーム・ババロラ

第 2500 地区ガバナー  
山本 倫生 (旭川 RC)

「親睦から始まる持続可能な奉仕」

**本日のプログラム** 三役・四大委員長・90 周年実行委員長挨拶 (理事会)

**次 週 例 会** 夜間例会「納涼ビアパーティー・工藤部屋出陣 (親睦活動委員会)」

■ロータリーソング：我らの生業 ■ソングリーダー：小野寺 俊君

■会員数 106 名

■ビジター

■ゲスト

## 会長の時間 工藤 彦夫会長

皆さん、こんにちは。僕は、今日からが本番と思っているので、今日から真面目にやらせていただきます。昨日、水曜日に北



ロータリークラブの表敬訪問を最後に全部が終わりしました。

今までメイクアップで何カ所か行ったことがありますけども、立場がクラブ会長として他のクラブに行くと、違う見方ができるなと思って、結構勉強になりました。西クラブさんがこれに参加していないのですよ。何年前からか僕は知らないけども、もったいない話だなと思っています。やっぱり自分のクラブだけではなくて、他のクラブ行くことによって、いろんな勉強になって、やり方も違ったりするのを勉強しながらいいところを取り入れて、うちの悪いところは捨てていくという感じにすればいいなと思っています。

吉田パストガバナーがガバナーのとき、いろいろな地区にも行ってきましたけど、本当に勉強になりました。荒井年度が始まりますけど、若い人が率先して荒井さんにくっついて行ってもらいたいと思います。その中で感じたことを何点かまとめました。良い・悪い、うちのいいところ・悪いところ、うちには悪いところはないのでいいところだけを言います。

まず、出席委員会。ほとんどのクラブは出席報告を最後に行うのです。うちはショートカットで、1 カ月に

1 回にまとめてやっています。僕はそれでいいと思います。それをどこかにあげればいいと思います。これは、いろいろあったのでしょうけど、僕が入ったときは毎週やっていました。これ、うちはだんだん必要なくなって、1 カ月に 1 回聞けばいいかなと思います。あと、最後に出席報告とか、ニコニコ献金をやるのですが、うちのは流れがいいですね。最後にそのプログラムで締める格好が本当に素敵だなと思います。誰が考えたかわかりませんが。最初は、うちも下の方にあったのだらうけども、上に持っていくことで流れが良くなったのではないかと思います。

ちょっと悪口ですけど。ピアノの生演奏がうるさいのがあるのです。某クラブは生でロータリーの曲を弾くと、バンバン弾くものだから自分の歌う声が聞こえないほどうるさい。僕はあれはいらないと思います。あと、握手。ロータリーソングが終わると、隣の人と握手するけど、僕は握手もいらないと思う。今度一回やってみますか。来週の夜間例会でロータリーソングが終わった後に隣の人と。いやでしょ。やりません。これ以上言うと、ホント悪口になるので、時間もないのでやめます。

最終的に「ホーム・スイート・ホーム」という言葉があるとおり、「我が家が一番」ということで、釧路ロータリークラブは大変居心地の良いクラブだ、とますます感じて帰ってきました。以上です。

## 幹事報告 八幡 好洋幹事

幹事報告をさせていただきます。明後日、7 月 18 日土曜日の 14 時から北海道立釧路芸術館にて、釧路

ロータリークラブ創立 90 周年記念事業として日台親善小学校交流演奏会を開催いたします。1 時半から受付となっておりますのでぜひ皆さま、ご参加ください。また、それに先立ちまして明日、7 月 17 日の夜に台湾の皆さまとの夕食会がございます。こちらは、会場の席数に限りがございますので、三役と担当委員会を中心に参加をさせていただく予定であります。

また、来週、7 月 23 日は夜間例会となっております。出席についてまだご回答いただいていない方は、事務局の小野田さんへ回答をお願いいたします。夜間例会や一部の昼例会においては、会場の準備の都合上、出欠の取りまとめを行っております。出席の場合、欠席の場合、いずれの場合でも回答いただけると助かります。ぜひご協力をお願いいたします。

### ■ 本日のプログラム ■

三役・四大委員長・90 周年実行委員長挨拶

#### 工藤 彦夫会長

改めまして、こんにちは。僕の記憶が間違いではなかったら、この三役四大委員長挨拶というのはクラブ協議会に準ずると思うのです。昔、これは 1 回ではなくて 2 回、その前は全員協議会という名前になっていたのです。これは、協議会なので、前回のクラブアセンブリで受けたのに対して、どうお答えするかというのが基本だと僕は考えているのです。

その中で、この前、吉田潤司さんから「会費について、実際の会費と違います。定款には 13 万円と書いているけども、実際にはもっと高いお金で、そこはどうか」と質問されたのですが、それからの 3 週間で結論は出ませんでした。何とかこれは、今年度中に解決して、もっとわかりやすい方法があればと思いますので、皆さんと、知識がある方とお話しながら決めていきたいと思いますので、吉田さん、すいません、お時間を少しください。

今日は三役・四大委員長ということで、僕はこの前、大体を喋ったので話すことはないのです。今日は、90 周年の実行委員長のお話があるのですが、僕の考えるロータリーというのはポリオとかいろいろありますが、大事なのはやっぱり次世代の子供たちに何ができるかが重要だと思います。他のクラブもそのことをよく言っているけど。

僕は重要で、かつ、うちのクラブというのは人数が多くて、お金もたくさんあるということで、90 周年では、うちのクラブでないとできないことをやればいいと僕は思うのです。

いろいろご意見はあります。使い過ぎじゃないか、などいろいろあるのですが、釧路って何も来ない所です。歌もあまり来ない。オペラなんか全然来ない。あと、講演会も少ない。いろいろなものが少なくて、

子供たちはそういうチャンスを失われていると思うのです。

その中で、90 周年でそういうことを行うことは素晴らしいことだと僕は考えております。これからどっちが話すかわかりませんが、実行委員会で話していただいたことは、とにかく子供たちのことを考えたことが多いです。

そして僕の中にもありまして、明日・明後日の台湾から来る話もあります。野球もあります。嵯峨育英会の清掃活動もあります。いろんなことがあるのですが。野球大会は分区の事業ですが、とにかく、皆さん方も何とか時間を作って参加していただきたいというのが今日のお話の趣旨です。時間がこれしかないのをお願いで終わります。他の話は、またゆっくり次回の会長の時間などでさせていただきます。

今日はこういうことで、よろしくお願いします。

#### 八幡 好洋幹事

本年度、幹事を担当させていただきます八幡です。どうぞよろしくお願いいたします。

この 7 月からいよいよ工藤体制がスタート

いたしました。実際には 6 カ月前の 1 月から理事予定者会議というのがスタートしていて、様々な準備を進めていたところなのです。

いざ、この 7 月からスタートしてみて、まだ 3 週足らずですが、率直な感想として、やはりいざ本格的に始めると本当に大変だなというのが実感としてあります。いろいろと調整とか、確認とか、がたくさんある中で、会長と副会長にもいろいろサポートをしていただきながら何とか食らいついているところです。

もし、私の対応の中で抜け漏れや至らないところがあれば、ぜひ皆さまから遠慮なくご指摘をいただきたいと思います。ぜひご指導いただきたいなと思っております。

今年度会長の方針の中で、『志を継ぎ、未来を拓く 90 年』先人の情熱を胸に新たな一步を』というスローガンを掲げまして、今年度の 90 周年の事業等もたくさんあるので、私が幹事として 90 周年の年にさせていただいて、実際に今スタートして、前任の幹事横田様からいろいろ引き継ぎをして進めております。これまで歴代の幹事の皆さんが活動されてきた資料なども引き継ぎとしていただいてやっているのですが、それを僕自身もしっかりと整理をしながら、当年度をしっかりとできればいいというだけではなくて、今年度の活動をしっかりと行いながら、次の年にいい形で引き継ぎができるように活動をしていきたいと考えてい



ます。

こういうのを1年1年が積み上がっていく中で、90年を終えて次の100年につながっていけるといいかなと考えております。

まだまだ始まったばかりで、至らない点もたくさんあると思います。ぜひ、皆さまのご指導いただきながら、しっかりやり遂げたいと考えていますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

#### クラブ運営委員会 村上 祐二委員長



皆さん、こんにちは。最近、家庭菜園に夢中な村上です。4月に、4坪ほどのビニールハウスを買って会社の横でやっているのです。すごく

面白いので、皆さんにもお勧めします。

本年度はクラブ運営委員会の委員長として、例会運営を担う三つの委員会の下支えをさせていただきます。出席委員会は幹事経験者の松井聖治委員長、非常に頼もしいです。例年にはない、何か新しいことをやってくれるのかなと期待しています。プログラム委員会は、昨年度のうちからもう1年間の計画が全て決まっているという、ものすごい準備万端な佐々木俊和委員長です。恐れ入ります。そして、曾我部元親委員長が率いる親睦活動委員会ですが、そこで委員長、両副委員長ともに親睦活動委員会の経験がゼロです。なおかつ、納涼ビアパーティに出たことがないと、とてつもなくフレッシュな正副委員長です。

ただ、私は全く心配しておりません。来週23日に予定しております納涼ビアパーティに向けて、いま準備を重ねていただいておりますので皆さんも楽しみに参加していただければと思っています。

この三つの委員会と一緒に私たち自身がこの釧路ロータリークラブを楽しみながら、例会の運営をしていきたいと考えておりますので、一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

#### クラブ広報・会員組織委員会 日理 一哉委員長

皆さん、こんにちは。クラブ広報・会員組織委員会の委員長を仰せつかりました亘理です。よろしくお願いいたします。



当委員会は、クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会の委員長が田中弘明君、そして副委員長が吉井透君です。私もこの委員会をやったことないものですから、

前委員長の八幡幹事に聞いてみたら、「いや、そんなにたいしたことないですよ」ということだったので、同じことを田中委員長に言って頼んだら、二つ返事で了解していただいたのです。例会報告とか添削とか確認がありますので大変だと思います。あまり貯め過ぎると工藤会長に怒られますので、そこだけ気をつけていただければと思います。

あと、広報という意味では、昨年度、私が副幹事のときにFacebookを頑張り過ぎてしまい、その役割が今年度の副幹事に引き継がれてしまったのです。このFacebookですけど、1回流すと平均して3000回ぐらい見られているのです。多いときで6000回ぐらい見られているので、これからお話もあると思いますけど、90周年の事業の動員などにつながるので、ぜひ協力しながらやっていきましょう。ぜひ会員の皆さまの「いいね」を押していただければ、モチベーション上がると思います。私は「超いいね」のハートマークを押しますから倉見悠介さん、渡部哲大さん、よろしくお願いします。

続きまして、会員増強・選考・職業分類委員会です。委員長が吉田英一委員長で、副委員長が前田秀幸君です。強力な正副委員長とメンバーで構成されております。吉田委員長には本当に人脈もありますし、斬新なアイデアもありますので。ただ、斬新過ぎるときもあるのです。「ちょっと待ってください」というときもあると思いますけど、例年と同じようなことをやっても増えないと思いますので、そういう発想とか視点などを変えながら取り急ぎ110名、そして120名を目標に頑張っていきたいと思っています。そして、7月の第4例回、会員増強の例会もありますので、そこに多くの会員の皆さんに参加いただいて、会員増強をしていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。最後になりますけどもクラブ研修委員会です。委員長は後藤公貴バスト会長、副委員長が高橋直人バスト会長で、委員に荒井剛バスト会長です。このレジェンドの委員会ですけれども90周年の節目の年でもありますし、荒井ガバナ一年度も控えておりますので、クラブのレベルが一段二段上がるような研修をやっていただけだと思います。他クラブからも「さすが釧路ロータリークラブだね」と言われるような感じでクラブ作りしていただければと思います。

この三つの委員会で1年間頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。以上です。

#### 奉仕プロジェクト委員会 (藤井 敬亮委員長)

本日、欠席の藤井大委員長に代わりまして代読をさせていただきます。

(代読 八幡幹事) こんにちは、このたび奉仕プロジェクト委員会委員長を拝命いたしました藤井です。本日は出張で欠席となりましたことお詫び申し上げます。



この原稿が読まれている頃は京都総本山知恩院にて五日間の大殿布教（だいでんふきょう）の任を務めております。これは浄土宗の一番偉い方である知恩院御門主猊下（ちおんいんごもんすげいか）の辞令を受けて全国の浄土宗僧侶の中から地方まわり順に充てられ毎日大殿（だいでん）という本堂で参拝者に対しお話しするものです。一年近く前から決められる仕事なのでこの度欠席となってしまったことご容赦下さい。

私はこの度奉仕プロジェクト委員会委員長という役になりましたが、その依頼はなかなか衝撃的でございました。次期は忘れましたが例会終了後の廊下で工藤会長に呼び止められ「次年度の大委員長頼むな」の一言があったのです。こういった出張もちょうちよくあるので「それだけは受けられません」とお断りしたのですが「大丈夫、大丈夫」とのことでした。「まだロータリーも分かっていないので必ずご迷惑をおかけします」とも伝えたのですが「頼むな、じゃ」といって工藤会長は颯爽とその場を去られました。あっけにとられた私は持ち前の鈍感さで「なんとかするか」とその場の動揺を鎮めました。しかもその後しばらくして奉仕プロジェクト委員会と伝えられ早速、奉仕プロジェクト委員会とは何か手帳を開いて確認した時はさらなる衝撃を覚えました。社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕、青少年奉仕と外部と関わる活動ばかりです。引きこもりの私には荷が重い委員会でした。とはいえ、よく考えると他の委員会にも耐えられない私であることに気付き、最初声をかけられた後に中島の菓子折りをもって工藤写真館に足を運び丁重にお断りしなかったことを悔いたものです。しかしながら、次年度委員会を重ねるなかで徐々に自分がすべきことが分かってきたように思います。社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕、青少年奉仕それぞれ外との関わりを持つ中で歴史と伝統の釧路ロータリークラブが街に貢献し、認められ、確固とした奉仕団体と認知されてきました。また本年は釧路ロータリー創立 90 周年事業もごございます。さらに責任が重い役であると自覚するとともに、その歴史と伝統の一端を担うことができることに恐縮しながら、自分ができる限りのことを尽して、今後一年間を全うしたいと思ったところです。

そのためには工藤会長はじめ役員の皆様の御助力と奉仕プロジェクト委員会各委員長のお支え、何よりも会員皆様の温かいまなざしがが必要です。今後が非常に心もとないですが、今は持ち前の鈍感さで「なんとかするか」と気持ちを鎮めております。

どうぞこの一年間精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

#### ロータリー財団・奨学推進委員会 瀧波 大亮委員長

皆さん、こんにちは。最近、野外音楽フェスにはまっている瀧波です。今週の土日は岩見沢公園で行われる

『JOIN ALIVE 2026』という野外音楽フェスにテントを担いで行く予定です。69組のアーティストが出るのですが、一番楽しみにしているのは、日曜日に出演する森高千里です。「私がオバさんになっても」を歌うかどうか。これを楽しみにしながら聞いて帰ってきたいと思います。



冗談さておきまして、いまご紹介ありましたとおり、今年度、ロータリー財団・奨学推進委員会の委員長を仰せつかることになりました。皆さま、ご存知のとおりロータリー財団、米山記念奨学会、そして嵯峨記念育英会、この三委員会、この三つの財団を担当する委員会になりますが、お恥ずかしながら、この職の命を受けて初めて、ポール・ハリス・フェローさん、米沢梅吉さん、そして嵯峨久・晃親子、この方々がどのような思いでこれらの財団を作り、どのような壁にぶち当たりながら継続してきたかを勉強させていただきました。改めまして、この三つの財団が今まで存在していることにとってもすごい力を感じました。これをもっと世の中に広めていく活動も、われわれもその 1 人なのかなと思ってこれから 1 年間活動していきたいと思います。

ロータリー財団推進委員会は須藤隆昭委員長、米山記念奨学会委員会は三宅康夫委員長、そして嵯峨記念育英会は西池淳委員長です。皆さん奉仕の匂いがプンプン漂う、奉仕の気持ちが漏れ出ているような 3 名の委員長ですので、とてもいい委員会が 1 年間開かれるものと思っています。副委員長にも篠原信雄さん、青田敏治さん、天方智順さん、とメジャーリーグ級の副委員長が揃っておりますので、とても安心して 1 年間送れると思います。

まずは来月、第 1 例会が嵯峨記念育英会担当で行われます。例会前に、工藤会長肝いりの嵯峨久像の清掃活動を嵯峨記念奨学会の奨学生の皆さんと一緒に、その後、奨学生の皆さんを招待して例会を開く予定です。この嵯峨久・嵯峨晃親子がこの町に残したものを今一度、再確認しながら充実した 1 日を過ごせたらと思います。

まずは今年一年、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

#### 創立 90 周年実行委員会 脇 弘幸委員長

皆さん、こんにちは。90 周年実行委員長の脇です。まだ、結構な時間ありますが、まずは毎日、仕事で忙しい中を周年の準備に時間とエネルギーを注いでいただいているメンバーの皆さまに心より感謝を申し上げます。大変ありがとうございました。そして、今日は年

度初めの貴重な例会  
の中で、90 周年に  
お時間をいただきま  
して大変ありがとう  
ございます。

今回の 90 周年につ  
きましては、コンセ



プトに『先人を尊び、来を見据えて、ともに進もう』  
を掲げました。このコンセプトは 90 年という長い歴  
史の中で、クラブの基盤を築いてきた先輩たちの努力  
や、また功績に感謝をすること。そして、私たちがこ  
れから先に向かって進んでいくうえで、クラブが培っ  
てきた伝統や、クラブが持つ価値観をメンバーが正し  
く受け継いでいくこと。そして、90 周年がゴールで  
はなくて、創立 100 周年、さらにその先に向けた大  
切な通過点である、ということで全員が団結をして、  
これからも取り組んで行くのだという、そういった決  
意を込めているものです。

このコンセプトを踏まえて、スローガンに『つながり  
の道、その先へ』とさせていただきます。クラブが  
90 周年にわたって築いてきたつながりを基盤にして、  
更なる未来へ力強く進んで行くのだという意志を表し  
たものになります。

この実行委員会は 3 月からスタートをして、今月で 5  
回目の開催となっています。そして記念式典の 10 月  
3 日までは残りは、2 カ月半ということになります。  
現在、企画の骨組みも固まりまして、だいぶ形が見え  
てきたところです。記念式典、祝賀会そして、メイン  
事業となる記念講演があります。

この記念講演は今回、斎藤佑樹さんに来ていただく  
ことになっています。斎藤佑樹さんは北海道にゆかりが  
深く、皆さんもご存知のとおりと思いますが、日本  
ハムファイターズに入団をして、現役時代はあまり振  
るわなかったようですが、引退後は少年野球の  
指導、また長沼町の少年野球専用の球場・はらっぱス  
タジアムを建設するプロジェクト、そしてアスリートの  
セカンドキャリアの支援、そういった活動を行っています。

プロ野球選手として、それまでに培ってきた経験や知  
識、それを社会に役立てる職業奉仕、そして青少年奉  
仕にもつながるものだと考えたところです。さらに野  
球界への恩返しというものを表明していて、株式会社  
斎藤佑樹を設立して、それを通じて斎藤佑樹が受けて  
きたこれまでの価値観を次の世代へ正しく引き継いで  
いこうという姿勢、また、新たな視点で挑戦を続け、  
過去の自分をさらに更新し続けるという姿は、創立  
90 周年のコンセプトに合致するものだと考えている  
ところです。

今回の記念講演は、90 年にわたって活動を支えてく  
れた地域への感謝を表す事業として、当然、皆さんに

は無料で提供して、地域文化の向上に貢献をすること。  
また、釧路市内の野球少年、そして中高生を招待して、  
トップアスリートの言葉を直接届けることで、未来の  
地域を担う若者たちの夢やモチベーションを育むこ  
と。そして、斎藤佑樹のネームバリューを通じて、普  
段ロータリー活動になじみのない方や、若い世代に対  
して釧路ロータリークラブを広く知ってもらふ機会に  
することを今回、目的にしているところです。

ここから本格的に準備に入っていきます。細かな調整  
も増えていきます。この 2 カ月半の私たちの取り組み  
こそが、これまでの 90 年の歴史に花を添えるとともに、  
これからの 100 年に向けた未来への一歩みを踏  
み出すことになると思っています。

私たちが準備をしているのは単なるイベントではない  
と思っています。先人たちが積み上げてきてくれた  
90 年の感謝を伝える場であるということ。また、メ  
ンバー同士の絆・つながりを確かめ合う場でもあると  
いうこと。そして、この釧路ロータリークラブにいて  
良かったと思える誇りを引き継ぐ場でもあるというこ  
と。これが周年事業の目的のひとつでもあると思っ  
ているところです。

90 周年をこのメンバーで迎えて、そして、形にでき  
ることに私は誇りに思っているところでございます。  
そして、大変だったけれども、やってよかったと思え  
るように、ここから気合を入れ直してみんなで作り上  
げていきたいと思っています。

この 90 周年、必ず、みんなで成功をさせたいと思っ  
ています。皆さんのご協力を改めてよろしくお願いを  
いたします。

この後、あと 2 分間で今回の 90 周年の事業の日程的  
なスケジュールを一言だけ濱口幹事からお伝えしま  
す。

#### 創立 90 周年実行委員会 濱口 憲太実行幹事



お疲れ様です。実行  
幹事の濱口です。残  
り 2 分を切っている  
ことから、全体像を  
スケジュールでご説  
明をしたいと思います。

先ほど幹事報告もありました日台親善小学校交流演奏  
会です。今週土曜日、7 月 18 日 14 時より芸術館ア  
ートホールとなっております。ぜひ皆さま、よろしくお  
願いします。

また、嵯峨久氏の銅像および周辺活動は、8 月 6 日木  
曜日となっております。詳細の案内はクラブから配信  
されますので、お願い申し上げます。

記念事業の講演会は協実行委員長からありましたとお  
り、9 月 25 日金曜日 19 時より生涯学習センター、

まなぼつと大ホール、参加無料で行わせていただきます。定員は 700 名ということで、ロータリー関係者はもちろん一般の皆さま、含め大勢の皆さままでお越しいただきたいと思っております。皆さまのご協力をその節はよろしくお願い申し上げます。

続きまして 10 月 2 日、これ式典・祝賀の前日ですが、8 時より台北中央ロータリークラブ皆さまの歓迎「ウェルカムパーティー」を開催します。現在のところ総勢 20 名の皆さまがお越しになるということですので、こちらもしっかりと設えてまいりたいと思っております。

10 月 3 日当日、式典は、平安の間に 16 時 30 分より行わせていただきます。釧路クラブの歴史と伝統を未来へとつなぐべく、厳かかつ格式高く執り行わせていただきます。

引き続き 18 時より 3 階・鳳凰の間にて祝賀会を開催させていただきます。こちらもしっかりと準備しております。

最後になりますが、来月、8 月 21 日木曜日、当実行委員会で夜間例会を担当させていただきます。そちらの方でしっかりと皆さまに今日お伝えできなかった部分を余すところなくお示しをさせていただきながら、90 周年に向けた機運をクラブの皆さまとともに高めてまいりたいと思います。

1 分出ました。申し訳ありませんがよろしくお願いします。

#### 本日のニコニコ献金

- 工藤 彦夫君 各クラブへの表敬訪問を終え来ました。一年間宜しくお願い致します
- 市橋 彦佳丞君 本日 三役・四大委員長挨拶挨拶です。宜しくお願い致します。
- 八幡 好洋君 第 7 区分の表敬訪問を終えました。他クラブに訪問し勉強になりました。
- 滝越 康雄君 SAA です・年間残り 44 回の例会。カウントダウンしながら出席だけが仕事。
- 村上 祐二君 明日で 53 才。脚下照顧。
- 横田 英喜君 一年間宜しくお願い致します。
- 日理 一哉君 一年間宜しくお願い致します。
- 藤井 敬亮君 これから一年間よろしく願いいたします。精一杯頑張ります。
- 瀧波 大亮君 //
- 曾我部元親君 //
- 久島 貞一君 みんなに会えて嬉しかったです。
- 浅川 正紳君 当社が加盟している店舗の運送トラブルでご心配頂いております。当社は大丈夫です。いちも笑顔でお待ちしております。
- 得地 哉君 申し訳ございません。今期初です。今期もよろしく願いいたします。

今年度累計 60,000 円